



SCAN POINT

画像管理テクノロジー

LOCAL CLIENT ユーザーマニュアル

SCAN POINT

画像管理テクノロジー

LOCAL CLIENT ユーザーマニュアル

発効日: August 28, 2017

お問い合わせ

詳細情報については、Verathon® カスタマーケア までお問い合わせいただくか、
verathon.com/support をご覧ください。

Verathon Inc.

20001 North Creek Parkway
Bothell, WA 98011 U.S.A.
電話: 800.331.2313 (米国およびカナダのみ)
電話: 1+425.867.1348
ファックス: 1+425.883.2896
verathon.com



Verathon Medical (Europe) B.V.

Willem Fenengastraat 13
1096 BL Amsterdam
The Netherlands
電話: +31 (0) 20 210 30 91
ファックス: +31 (0) 20 210 30 92

日本国内
カスク株式会社 (東京都千代田区)
電話: 03-5577-4324
ファックス: 03-3294-1588



Copyright © 2010, 2017 Verathon Inc. All rights reserved. Verathon Inc. の書面による明確な同意なしに、本マニュアルのいかなる部分も、またいかなる方法によっても、コピーまたは他者に送信することはできません。

ブラダースキャン、FloPoint、Scan Point、Scan Point のシンボル、Verathon、および Verathon Torch のシンボルは Verathon Inc. の商標です。その他すべてのブランドおよび商品名は、関連所有者の商標または登録商標です。

本マニュアルに記載された情報は、事前の予告なしに変更される場合があります。最新の情報については、
verathon.com/product-documentation に掲載の文書をご確認ください。

目次

重要な情報	1
Scan Point Local Client について	1
使用目的	1
本マニュアルの使用について	1
互換性のあるデバイス	1
注意	2
SCAN POINT LOCAL CLIENT をインストールする	3
ハードウェアおよびソフトウェア要件	3
ハードウェア要件	3
ソフトウェア要件	4
インストールの実行	5
の手順を 1. Adobe Acrobat Reader のインストール	5
の手順を 2. Scan Point ラベルライターのインストール (オプション)	5
の手順を 3. Scan Point Local Client のインストール	6
の手順を 4. Scan Point の初期の基本設定	10
の手順を 5. Scan Point Local Client の更新	13
インターフェイスについて理解する	15
メインウィンドウの制御部	16
起動メッセージ	17
SCAN POINT LOCAL CLIENT を使用する	18
の手順を 1. Scan Point Local Client への機器の接続	18
の手順を 2. 機器のインベントリの変更	19
の手順を 3. 機器の詳細および構成の表示	20
の手順を 4. 過去の検査記録の表示	21

検査を保存する	22
の手順を 1. 6000 シリーズおよび FloPoint 機器から検査を転送.....	22
の手順を 2. BVI 9400 機器から検査を転送.....	26
の手順を 3. 検査の保存または印刷.....	27
画像およびレポートを解釈する.....	28
方向アイコンについて理解する	28
検査レポート.....	29
ブラッダースキャン BVI 9400 のレポート.....	29
ブラッダースキャン 6000 シリーズの検査レポート	32
FloPoint Elite の検査レポート.....	35
基本設定およびデフォルト設定.....	37
の手順を 1. デフォルトの基本設定.....	37
の手順を 2. コンピュータのモニタの校正	39
トラブルシューティングおよびメンテナンス.....	40
リアルタイムでのシステムの診断.....	40
よくある問題と解決策.....	40
一般的な質問.....	41

重要な情報

SCAN POINT LOCAL CLIENT について

Scan Point Local Client では、ブラダースキャン® および FloPoint® Elite システムで実施した検査を保存することができます。

Scan Point Local Client は以下の機能を提供します。

- 患者検査で得た超音波測定結果や画像を表示する。
- 画像および患者の検査データをパソコンに保存する。
- 新規および過去の検査を閲覧および印刷する。
- 校正が必要な時期が近づくと警告メッセージを出し、メンテナンスを容易にする。

使用目的

Scan Point Local Client は、ご使用のシステムやネットワークの制限により、Scan Point に接続できないお客様のために設計されたデスクトップユーティリティです。Scan Point Local Client は、ブラダースキャン BVI 6100、BVI 6200、BVI 6400、BVI 9400、および FloPoint Elite 機器と併用できます。

日本国内では、本品は以下の医療機器と合わせて使用することができます。

- ブラダースキャン BVI 6100 (認証番号:229AIBZI00002000)
- ブラダースキャン BVI 9400 (認証番号:229AIBZI00001000)
- ブラダースキャンシステム (認証番号:21500BZY00251000)
- ブラダースキャン BVI 9400システム (認証番号:223AIBZX00012000)

本マニュアルの使用について

Scan Point が本マニュアルに記載のとおり動作しない場合は、Verathon® カスタマーケアまでご連絡いただくか、40ページの [トラブルシューティング](#) および [メンテナンス](#) の章を参照してください。連絡先情報については、verathon.com/support を参照してください。

互換性のあるデバイス

Scan Point Local Client では、以下のデバイスを使用して検査結果をアップロードすることが可能です。



Scan Point ドッキングステーション

ブラダースキャン BVI 6000 シリーズ機器および FloPoint Elite Uroflow システムと併用します。Scan Point Local Client は、一度に最高 4 台の Scan Point ドッキングステーションを認識することができます。

注記: Scan Point ドッキングステーションは、ブラダースキャン 6000 シリーズのバッテリー充電器と類似しています。ご使用の際は、底部のラベルに「Scan Point Docking Station (Scan Point ドッキングステーション)」と記載されていることを確認してください。



バッテリー充電器/ワイヤレスハブ

ブラダースキャン BVI 9400 シリーズ機器と併用します。Scan Point Local Client が認識できるのは、1 台の Scan Point ワイヤレスハブのみです。また、ハブを接続する機器は一度に 1 台のみです。



Scan Point ラベルライター (オプション)

ブラダースキャン BVI 6000 シリーズ機器 (BVI 6300 を除く) および FloPoint Elite Uroflow システムと併用します。

注意

注意は、機器の使用または不正な使用によって、製品の不具合、故障、または損傷が発生する可能性がある事象を示しています。本マニュアル中、**重要**の見出しがある部分は、以下の注意事項が特定の部品や使用状況に当てはまる場合に、注意喚起および要約を提供する目的で記載されていますので、注意してください。以下の注意に従ってください。



注意

未保存のデータは Scan Point にアップロードしないと、機器がスリープモードに切り替わったり、オフになると消失します。



注意

検査データを Scan Point にアップロード中は、機器を Scan Point ドッキングステーションから取り外したり、コンソールのバッテリーを取り外さないでください。Scan Point はデータ転送の進行状況を表示します。



注意

Scan Point では、患者の機密情報にアクセスすることができます。ログイン情報の安全性を維持してください。権限のない人に Scan Point へのアクセスを提供することは、HIPAA 規則への違反となる可能性があります。

SCAN POINT LOCAL CLIENT をインストールする

Scan Point が本章の記載のとおり動作しない場合は、Verathon® カスタマーケアまでご連絡いただくか、40ページの[トラブルシューティングおよびメンテナンス](#)の章を参照してください。

ハードウェアおよびソフトウェア要件

このセクションでは、Scan Point Local Client を実行するために必要な、コンピュータの設定方法について概説します。

ハードウェア要件

表 1 には最小および推奨ハードウェア要件をまとめています。

表 1. Local Client のハードウェア要件

要件	最小	推奨
プロセッサ	800 MHz プロセッサ搭載のパソコン	2.0 GHz プロセッサ搭載のパソコン
ビデオディスプレイ	解像度 800 x 600 の機能を持つビデオカードおよびモニター	解像度 1024 x 768 の機能を持つビデオカードおよびモニター
USB ポート	USB 2.0 ポート 2 個	USB 2.0 ポート 3 個*
ハードドライブ	使用可能なスペース 200 MB	使用可能なスペース 5 GB
メモリ	512 MB	512 MB
インターネットアクセス	256k DSL	512k DSL、ケーブルモデム、T1 回線またはその他の高速接続

重要

ご使用になるパソコンは最小限 EN/IEC / CSA / UL 950 または 60101-1 規格に適合している必要があります。

この構成は EN/IEC 60601-1-1 システム規格への適合を確実にします。信号入力ポートまたは信号出力ポートにその他の機器を接続した場合には、医療システムを構成することになります。機器を接続する者には、そのシステムが EN/IEC 60601-1-1 システム規格の要件を満たしていることを確認する責任があります。

サポートをご希望の場合は、Verathon® カスタマーケアまたは最寄りの担当者までご連絡ください。

ソフトウェア要件

表 2 には、Scan Point Local Client をインストールして操作するために必要な、最小および推奨するシステム構成の要件をまとめています。

表 2. Local Client のソフトウェア要件

要件	最小	推奨
オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 7、Service Pack 1	Microsoft® Windows® 7、Windows 8、Windows 8.1、または Windows 10、すべてのサービスパックおよび更新プログラムがインストールされていること
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft® Internet Explorer® 8• Microsoft Edge™ 25 (Windows® 10 のみ)• Google Chrome™ バージョン 55• Mozilla® Firefox® バージョン 50	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft® Internet Explorer® 8、9、10、または 11• Microsoft Edge™ 25 (Windows® 10 のみ)• Google Chrome™ バージョン 55• Mozilla® Firefox® バージョン 50
Microsoft® .NET Framework®	.NET Framework® バージョン 4.5.1 (このソフトウェアは Scan Point Local Client と共にインストールされます。)	.NET Framework® バージョン 4.5.1、最新の Microsoft® 更新プログラムがインストールされていること
インターネットアクセス	256k DSL	512k DSL、ケーブルモデム、T1 回線またはその他の高速接続
Adobe® Acrobat® Reader*	Adobe® Acrobat® Reader® 6.0 以降	Adobe® Acrobat® Reader DC

インストールの実行

重要

Verathon® 社製の機器および付属品は、指示があるまでパソコンに接続しないでください。以下のすべてのデバイスも同様に扱ってください。

- Scan Point ドッキングステーション (6000 シリーズ機器および FloPoint® Elite Uroflow システムと併用)
- バッテリ充電器/ワイヤレスハブ (9000 シリーズ機器と併用)

これらのいずれかのデバイスを誤って接続した場合は、新規ハードウェアを追加ウィザードを完了しないでください。続行する前に、ウィザードを終了し、Verathon 機器および付属品を切断してください。

ただし、Scan Point Local Client を 9000 シリーズの機器と併用する場合は、続行する前に、電源アダプタと USB ケーブルがワイヤレスハブに正しく接続されていることを確認してください。

Scan Point Local Client をインストールする前に、本マニュアルに記載された情報、特に 3 ページの **ハードウェアおよびソフトウェア要件** を十分に理解してください。ご使用のパソコンに適切なオペレーティングシステムおよびウェブブラウザの適切なバージョンがインストールされているか、Windows® のログオンアカウントに当該パソコンの管理権限があるかを確認してください。さらに、ご使用になるウェブブラウザがポップアップウィンドウを許可するよう設定されていることも併せて確認してください。

注記: 以下に示す手順内でご説明するダイアログボックスは、ご使用のパソコン画面に表示されるダイアログボックスと、若干異なる場合があります。表示内容が異なる場合には、実際の画面に表示されたダイアログボックスの指示に従ってください。

の手順を 1. ADOBE ACROBAT READER のインストール

Scan Point Local Client では、Adobe® Acrobat® Reader (バージョン 6.0 以降) を使用してラベルや患者レポートを印刷します。Adobe® は Acrobat® Reader ソフトウェアを無料で提供しています。

1. Adobe® のウェブサイト <http://www.adobe.com> にアクセスします。
2. Adobe® のホームページで、**Acrobat Reader** のリンクをクリックします。
3. Acrobat® Reader のインストールページで、オプションのプログラムのチェックボックスがある場合はチェックを外してから、今すぐインストールのボタンをクリックします。
4. 指示に従って、Acrobat® Reader のインストールを完了します。

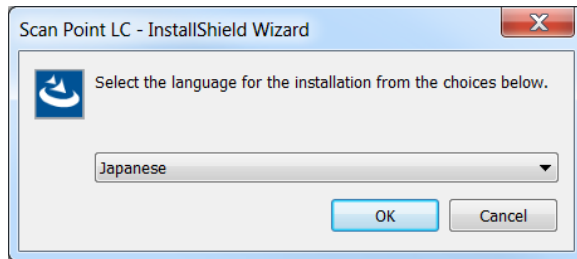
注記: Acrobat® Reader をインストールした後、Scan Point Local Client を使用する前に、Acrobat® Reader を一度実行して、エンドユーザー使用許諾契約に同意する必要があります。

の手順を 2. SCAN POINT ラベルライターのインストール(オプション)

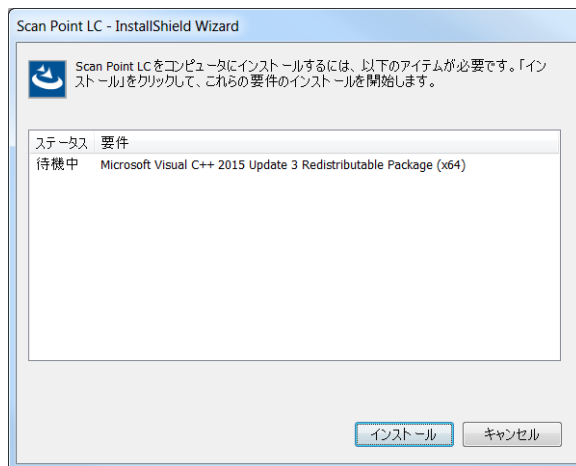
1. ラベルライターにラベルのロール紙を取り付けます。
2. ラベルライターの電源コードのプラグを壁コンセントに接続します。
3. ラベルライターの USB コネクタを、ご使用のパソコンの空いている USB コネクタに取り付けます。
4. 新規ハードウェアの取り付けウィザードが表示されたら、画面上の指示に従ってインストールを完了します。

の手順を 3. SCAN POINT LOCAL CLIENT のインストール

1. ソフトウェアインストール用の CD をご使用のパソコンの CD ドライブに挿入します。
2. InstallShield® ウィザードが自動的に開かない場合は、以下のステップを実行してください。
 - デスクトップのマイコンピュータアイコンをダブルクリックします。
 - CD ドライブのアイコンまたはドライブ名をダブルクリックします。
 - **setup.exe** ファイルをダブルクリックします。
3. 言語選択ダイアログボックスで言語を選択してから、**OK** をクリックします。

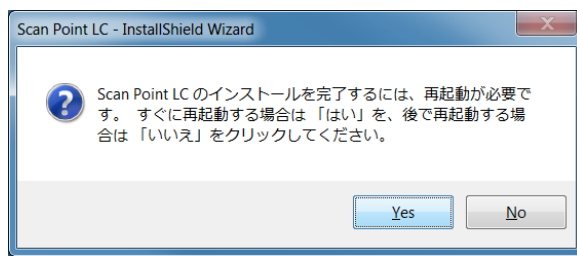


4. ダイアログボックスで、Scan Point Local Client の追加項目をインストールする必要があると指示された場合、ステップ 5へ進みます。そうでない場合は、ステップ 11へ進みます。
5. インストールをクリックします。



6. システムの変更に関し、許可を求めるダイアログが表示された場合、はいをクリックします。

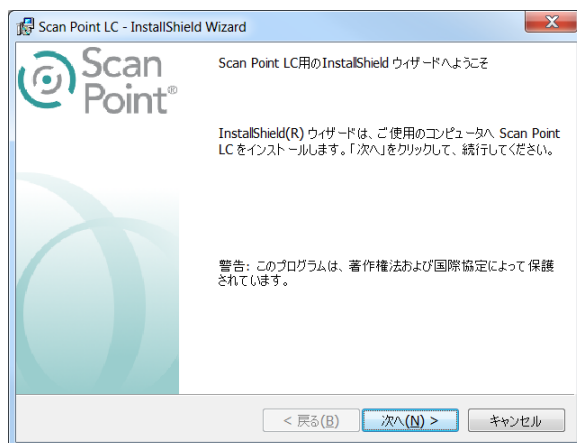
7. インストールするために再起動を求められたら、はいをクリックします。



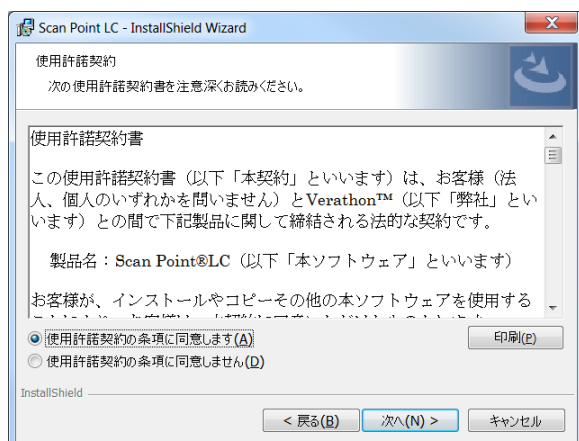
8. パソコンを再起動させ、再度ログオンします。
9. インストールを再開する必要がある場合は、ステップ 2 を繰り返します。
10. 言語選択ダイアログボックスが再度表示された場合、残りのインストールの手順で表示されるウィザードの言語を選択してから、**OK** をクリックします。この時点で、インストールの準備中ダイアログボックスが表示される場合があります。

注記:旧バージョンの Scan Point Local Client を更新する場合、自動的に以前のバージョンのソフトウェアが削除されます。ただし、プログラムの設定や機器情報、保存された検査が削除されることはありません。

11. Scan Point LC の InstallShield ウィザードへようこそページで、次へをクリックします。

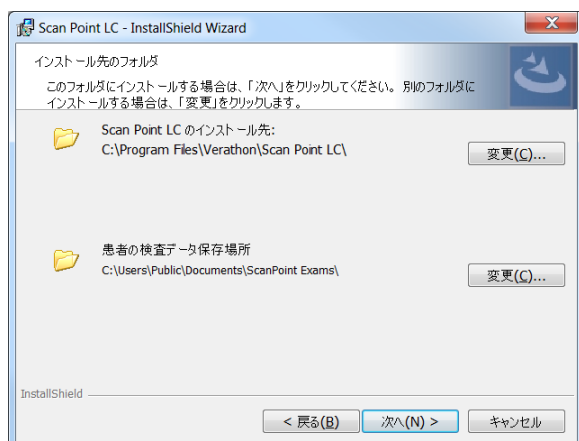


12. ライセンス使用許諾契約ページで、ライセンス使用許諾契約の条件に同意するを選択してから、次へをクリックします。



13. デバイスを切断ダイアログボックスが表示されたら、すべての Verathon® ドッキングステーションとワイヤレスハブをパソコンから切断したことを確認してから、次へをクリックします。
14. 出力先フォルダページで、インストールフォルダと保存済み検査のフォルダの保存場所が正しいことを確認します。デフォルト設定を使用する場合は、次へをクリックします。

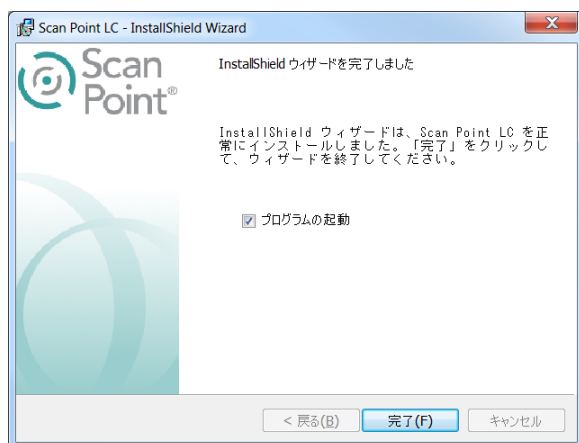
フォルダを変更したい場合は、編集するディレクトリの 変更ボタンをクリックし、希望の保存先を参照してから、OK をクリックします。出力先フォルダの編集が完了したら、次へをクリックします。



15. インストールの準備完了ページで、インストールをクリックします。ソフトウェアのインストールが開始します。




16. ご使用のパソコンへのソフトウェアのインストールに関し、許可を求めるダイアログが表示されたら、はいをクリックします。
17. Windows セキュリティダイアログボックスが表示された場合、「Verathon Inc.」からのソフトウェアを常に信頼するを選択してから、インストールをクリックします。
18. InstallShield ウィザードの完了ページに **Scan Point LC** を起動チェックボックスが含まれている場合、ボックスにチェックを入れてから、完了をクリックします。



19. パソコンの CD ドライブからインストール用の CD を取り出し、Scan Point の初期の基本設定に進みます。

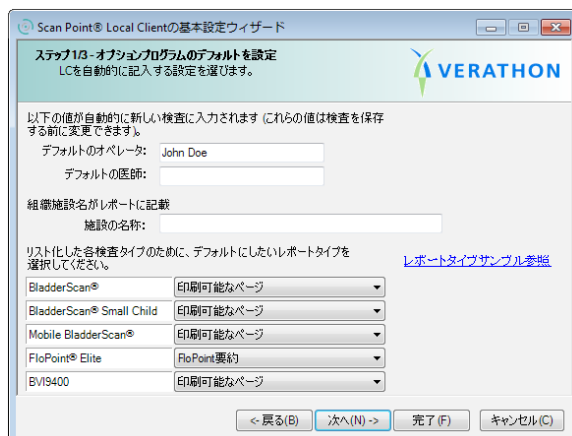
の手順を 4. SCAN POINT の初期の基本設定

1. Scan Point LC を起動する際は、デスクトップの Scan Point LC アイコン  をダブルクリックします。
2. 基本設定ウィザードが自動的に起動しない場合は、Scan Point Local Client ウィンドウの ツールをクリックしてから、基本設定ウィザードをクリックします。
3. Scan Point Local Client 基本設定ウィザードの初期ページが表示されたら、次へをクリックします。



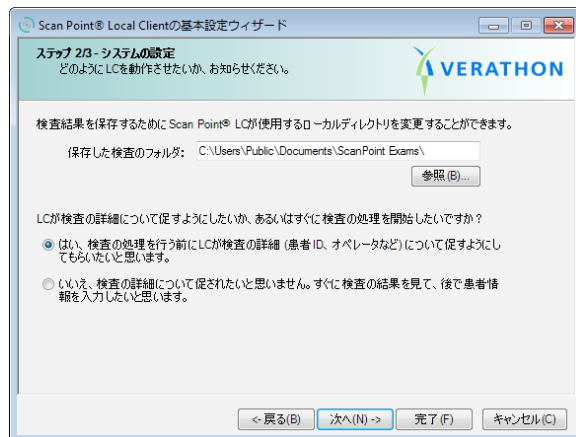
4. オプションのデフォルト設定ページで、スキャンレポートに表示したいデフォルトのオペレータ、医師、および施設の名称を入力します。機器モデル毎にデフォルトのレポートタイプを選択します。
 - ブラダースキャン® (BVI 6100)
 - BladderScan 小児 (BVI 6200)
 - Mobile BladderScan (BVI 6400)
 - FloPoint® Elite
 - ブラダースキャン BVI 9400

完了したら、次へをクリックします。



5. システムの設定ページで、検査前に検査情報の詳細を入力できるよう、Scan Point Local Client を設定することができます。

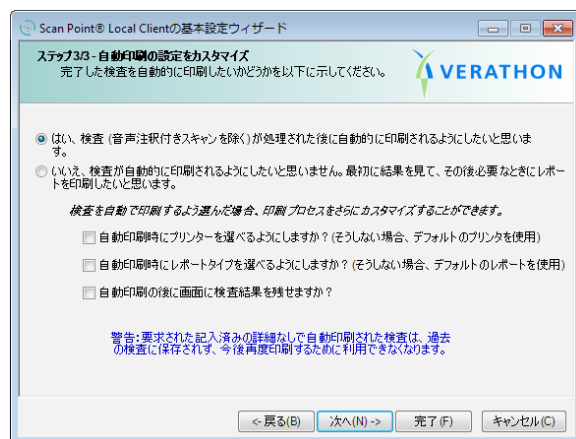
- 検査前に詳細の入力を選択した場合、ブラダースキャン® または FloPoint® システムから各検査をダウンロードしたときに Scan Point Local Client はオペレータ（検査実施者）と医師（検査を依頼した医師）の氏名を入力するテキストボックスを表示します。その後、検査結果を保存または印刷する前に、初期入力の情報を使用するか、または改めて氏名を入力することができます。
- 検査の詳細の入力を選択しない場合は、入力を促すプロンプトは表示されず、システムは自動的に各検査結果を印刷および保存します。印刷された検査レポートには、患者名および ID の記入欄が設けられています。デフォルトのオペレータ名と医師名を予め設定した場合は検査毎に当該氏名が記載され、設定しなかった場合は、オペレータ名および医師名の記入欄が設けられます。



6. 自動印刷の設定をカスタマイズページで、機器から検査結果を受信した後に自動的に印刷するかどうかを選択します。自動印刷を選択した場合、以下のオプションを任意で組み合わせることが可能です。

- レポート毎にプリンタを選択
- レポート毎にタイプを選択
- 印刷の完了後に画面にレポートを表示

完了したら、次へをクリックします。



7. 基本設定ウィザードの完了ページで、完了をクリックします。

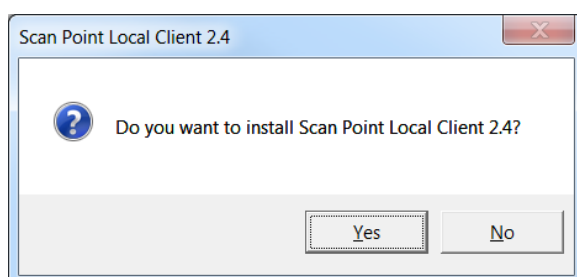


8. ドッキングステーションまたはワイヤレスハブをパソコンに接続します。パソコンによっては、Scan Point Local Client と一緒にインストールされた機器ドライバーの設定が行われることもあります。

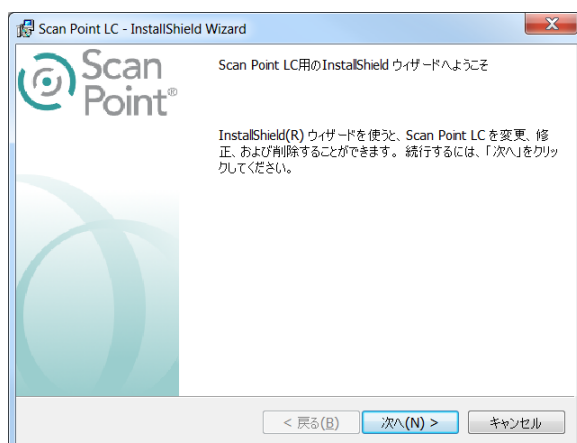
の手順を 5. SCAN POINT LOCAL CLIENT の更新

注記: インターネットに接続していることを確認してから、この手順を実行してください。

1. Scan Point Local Client のメインウィンドウで、ツールをクリックし、更新を確認を選択します。
2. 最新バージョンの Scan Point Local Client がすでに実行されていることを示すメッセージが表示されたら、OK をクリックします。そうでない場合は、以下のステップに進みます。
3. 7z Setup SFX がご使用のパソコンに変更を加えることに関し許可を求めるダイアログが表示されたら、はいをクリックします。
4. 以下のダイアログボックスで 2 回表示されます。新しいバージョンの Scan Point Local Client をインストールし更新することを希望する場合は、それぞれのダイアログボックスではいをクリックします。



5. Scan Point LC の InstallShield ウィザードの再開ページで、次へをクリックします。



6. インストールの準備完了ページで、インストールをクリックします。ソフトウェアのインストールが開始されます。



7. ご使用のパソコンへのソフトウェアのインストールに関し許可を求めるダイアログが表示されたら、はいをクリックします。
8. InstallShield ウィザードの完了ページで、完了をクリックします。これで更新が完了しました。



インターフェイスについて理解する

この章では、Scan Point Local Client のメインウィンドウと制御部および機能に関する情報を記載しています。

Scan Point Local Client を起動すると、メインウィンドウが開きます。このメインウィンドウから、以下を含む Scan Point Local Client のすべての機能にアクセスできます。

- 機器へ接続する
- 新規検査に注釈を付ける
- 保存された検査をレビューする
- 既存の患者を検索する



メインウィンドウの制御部

表 3 には、Scan Point Local Client の制御部および機能の説明をまとめています。

表 3. Scan Point Local Client メインウィンドウの制御部

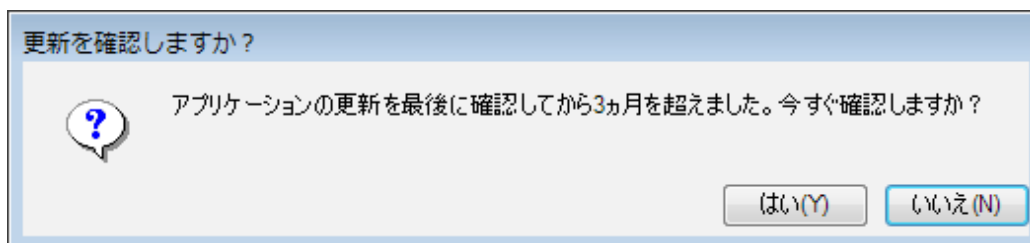
制御部	名前	目的
	Scan Point ボタン	my.scanpoint.com ログインページを開きます。*
	過去の検査ボタン	過去の検査検索ダイアログボックスを開きます。
	過去の検査検索ダイアログボックス	過去の検査を検索することができます。詳細については、21ページの 過去の検査記録の表示 の手順を参照してください。
	ヘルプボタン	verathon.com/product-documentation の製品マニュアルが掲載されているページへのリンクがあるダイアログボックスを開きます。そこから、本マニュアルの最新バージョンをダウンロードできます。
	機器の画像、名前、およびステータスインジケータ	<p>接続されている機器を表示し、以下のシンボルを使用して機器のステータスを示します (複数のシンボルの表示可能)。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ハイライトされた境界線: 複数のクレードルが取り付けられている場合に、選択された機器を示します。 • 緑色のチェックマーク <input checked="" type="checkbox"/>: 使用準備が完了。 • 青色の感嘆符 : 情報の受信を待機中。 • 赤色の停止サイン : 検査の保存中または情報の処理中 (進行状況バーによっても示されます)。機器をドッキングステーションから取り外したり、ワイヤレス接続を遮断したりしないでください。 <p>機器名は機器のシリアル番号毎に予め設定されています。ユーザーが任意に機器名を変更した場合には、初期設定の名称の代わりに、ユーザーが入力した機器名が表示されます。</p>
	機器の詳細ボタン	<p>機器の詳細ボックスを開きます。このボックスでは、部品番号、シリアル番号、次回の校正日等、機器に関する基本的な情報を参照することが可能です。</p> <p>機器名をクリックし、新しい名称を入力すると、機器名を変更できます。</p>
	新規を探すボタン	クリックして、新しいドッキングステーションを探すか、ブラダースキャン® BVI 9400 機器に接続します。

* インターネットに接続していることを確認してから実行してください。Scan Point のオンラインアカウントを作成する必要がある場合は、Verathon® カスタマーケアまたは最寄りの弊社担当者までご連絡ください。

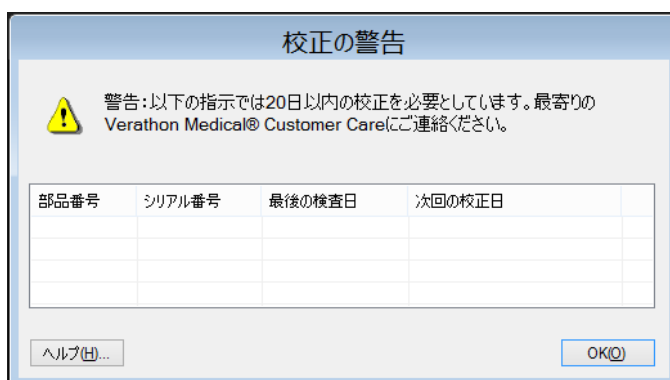
起動メッセージ

Scan Point Local Client のメインウィンドウを開くと、以下のメッセージが表示される場合があります。

- 更新を確認—過去 3 か月の間にアプリケーションの更新を確認していない場合に、このメッセージが表示されます。



- 校正のリマインダー—推奨する校正日が 20 日以内になると、このメッセージが表示されます。システムが継続して適切な性能を発揮できるように、速やかに校正の手配をしてください。詳細については、verathon.com/product-documentation から入手可能な、システムの操作およびメンテナンスマニュアルに記載された校正の説明を参照してください。サポートをご希望の場合は、Verathon® カスタマーケアまたは最寄りの担当者までご連絡ください。



SCAN POINT LOCAL CLIENT を使用する

この章では、以下の Scan Point Local Client の使用手順について説明します。

- Scan Point Local Client への機器の接続
- 機器のインベントリの変更
- 機器の詳細および構成の表示
- 過去の検査記録の表示

の手順を 1. SCAN POINT LOCAL CLIENT への機器の接続


Scan Point がこの章に記載のとおり動作しない場合は、Verathon® カスタマーケアまでご連絡いただくか、40ページの [トラブルシューティングおよびメンテナンス](#) の章を参照してください。

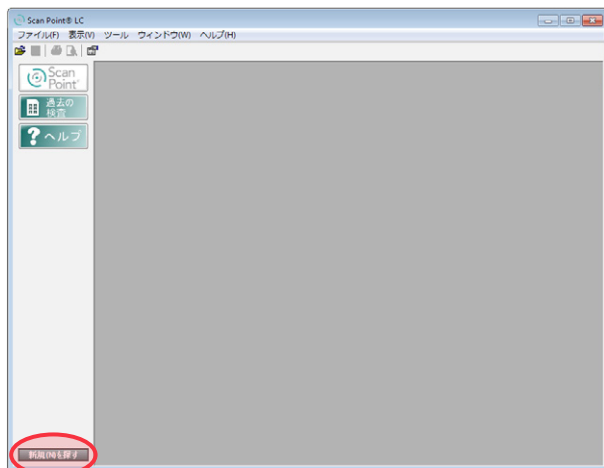
機器を Scan Point Local Client に接続すると、保存済みの検査が自動的に転送されます。検査を保存する手順については、22ページの [検査を保存する](#) の章を参照してください。

オプション 1. ブラッドースキャン® 6000 シリーズまたは FLOPOINT® ELITE システム

1. 機器を Scan Point ドッキングステーションにセットします。Scan Point Local Client ウィンドウの左側のペインに機器が表示されます。

オプション 2. ブラッドースキャン BVI 9400 システム

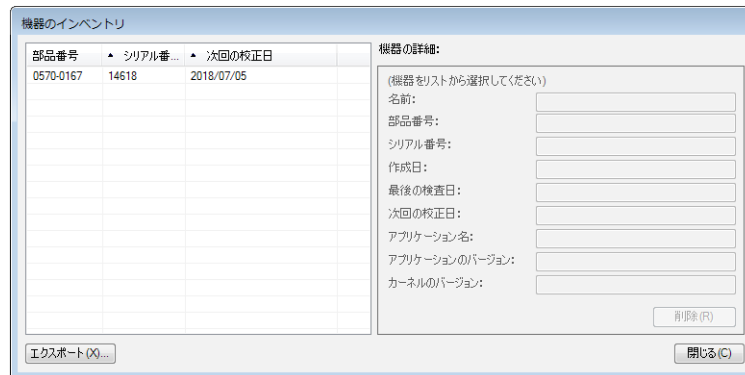
1. 機器をバッテリー充電器/ワイヤレスハブから 3 m (10 ft) 以内に配置します。
2. 機器のホーム画面で Scan Point ボタン  を押します。
3. パソコンの ScanPoint Local Client ウィンドウで 新規を探すをクリックします。Scan Point Local Client が機器との接続を確立し、該当する機器のアイコンが左側のペインに表示されます。コンソール画面に 2 つの矢印が表示され、コンソールが Scan Point に接続されていることが確認できます。



手順を 2. 機器のインベントリの変更

Scan Point Local Client に機器が接続されると、機器のインベントリに自動的に追加されます。機器名の変更したり、インベントリから機器を削除、インベントリリストをエクスポートするには、以下の手順を実行してください。

1. 表示メニューから、機器を選択します。機器インベントリダイアログボックスが表示されます。



オプション 1. 機器名の変更

1. 変更する機器の部品番号を選択します。機器がハイライトされ、その詳細が表示されます。
2. 名前ボックスに新しい名前を入力します。
3. 機器のインベントリダイアログボックスを終了するには、閉じるボタンをクリックします。これで変更が保存されました。

オプション 2. インベントリからの機器の削除

1. 変更する機器の部品番号を選択します。機器がハイライトされ、その詳細が表示されます。
2. 削除ボタンをクリックします。インベントリリストから機器が削除されます。
注記: 機器を誤って削除してしまい、再度インベントリリストに追加する場合は、Scan Point Local Client に機器を再接続してください。
3. 機器のインベントリダイアログボックスを終了するには、閉じるボタンをクリックします。

オプション 3. 機器インベントリリストのエクスポート

1. エクスポートボタンをクリックします。
2. ファイルの保存先を選択してから、保存ボタンをクリックします。インベントリリストが XML 文書として保存されます。
3. 閉じるボタンをクリックして、機器のインベントリダイアログボックスを終了します。

の手順を 3. 機器の詳細および構成の表示

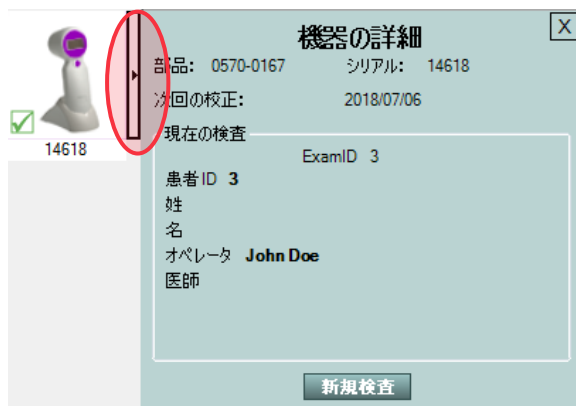
機器の詳細ダイアログボックスでは、デバイスに関する以下の情報を参照できます。

- 部品番号
- シリアル番号
- 次回の校正日(ブラダースキャン® 6000 シリーズおよび FloPoint® Elite 機器のみ)

このダイアログボックスから、新規検査のために機器を準備したり(ブラダースキャン 6000 シリーズおよび FloPoint Elite 機器)、機器の設定にアクセスしたり(ブラダースキャン BVI 9400 のみ) することができます。

オプション 1. ブラダースキャン 6000 シリーズおよび FLOPOINT ELITE の詳細の表示

1. 18ページの [Scan Point Local Client への機器の接続](#) の手順を完了します。
2. メインウィンドウの左側の、機器アイコンの右側にある 機器の詳細ボタンをクリックします。機器の詳細ダイアログボックスが開きます。



オプション 2. ブラダースキャン BVI 9400 デバイスの詳細および構成の表示

ブラダースキャン BVI 9400 機器の設定を更新するには、このセクションの手順を完了してください。

1. メインウィンドウの左側の、機器アイコンの右側にある 機器の詳細ボタンをクリックします。機器の詳細ダイアログボックスが開きます。



2. 構成の変更ボタンをクリックします。機器構成の設定ダイアログボックスが開きます。
3. 必要に応じて構成を更新してから、保存ボタンをクリックします。

の手順を 4. 過去の検査記録の表示

過去の検査を個別に、または複数同時に表示してレビューや比較を行うには、以下の手順を完了してください。

1. メインウィンドウから、過去の検査ボタンをクリックします。
2. 患者 ID が分かっている場合は、患者 ID ボックスに入力してから、進むをクリックします。

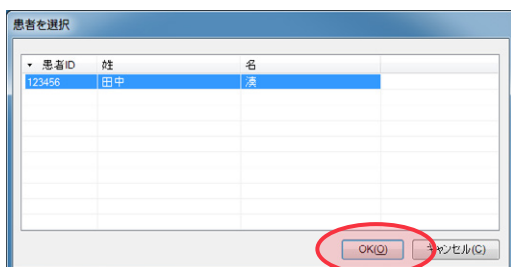


過去の検査

患者 ID 検索(S)

進む(G) すべて(A)表示 キャンセル(C)

患者 ID が不明な場合は、検索をクリックします。患者選択リストで、該当する患者の ID をクリックしてから、OK をクリックします。

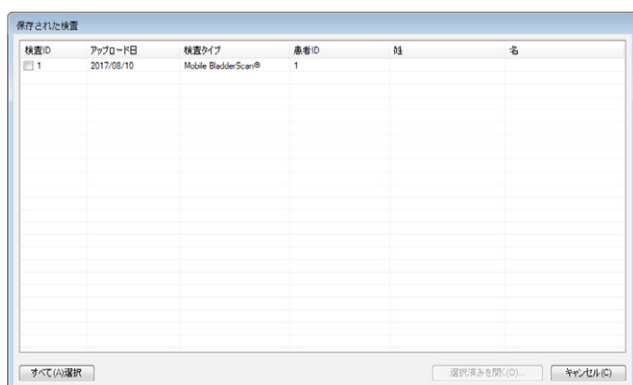


患者を選択

患者ID	姓	名
123456	田中	清

OK(O) キャンセル(C)

3. 保存された検査リストから、表示したい検査を選択してから、選択済みを開くボタンをクリックします。選択した各検査の検査結果が表示されます。



保存された検査

検査ID	アプロード日	検査タイプ	患者ID	姓	名
<input checked="" type="checkbox"/> 1	2017/08/10	Mobile BlackScan®	1		

すべて(A)選択 選択済みを開く(O) キャンセル(C)

検査を保存する

この章では、ブラダースキャン® または FloPoint® Elite 機器から Scan Point Local Client へ検査を転送し保存する手順について説明します。



注意

未保存のデータは Scan Point にアップロードしないと、機器がスリープモードに切り替わったり、オフになると消失します。



注意

検査データを Scan Point にアップロード中は、機器を Scan Point ドッキングステーションから取り外したり、コンソールのバッテリーを取り外さないでください。Scan Point は、データ転送の進行状況を表示します。

の手順を 1. 6000 シリーズおよび FLOPOINT 機器から検査を転送

ブラダースキャン BVI 6100、BVI 6200、BVI 6400、および FloPoint Elite 機器から検査情報を転送するには、以下の手順を実行してください。

検査データを転送すると、検査記録ダイアログボックスに以下が表示されます。

- タイトルバー—スキャンに使用した機器の名称および機種と、スキャンを行った日付を表示します。
- 検査の情報—患者情報やユーザー情報に注釈を付けるためのフィールドを提供します。
- 検索ボタン—既存の患者 ID のリストを開きます。
- 聞くボタン—保存された音声注釈を再生します (ブラダースキャン BVI 6400 機器のみ)。

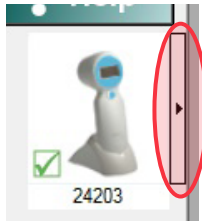
図 1. 新規検査記録



オプション 1. 新規検査のための機器の準備

新規検査のために機器を準備するには、以下の手順を完了してください。次の検査を実施した後、Scan Point ドッキングステーションに機器を再びセットすると、入力した情報と共に、検査が自動的に転送されます。

1. 機器を Scan Point ドッキングステーションにセットします。
2. メインウィンドウの、機器アイコンの右側にある機器の詳細ボタンをクリックします。

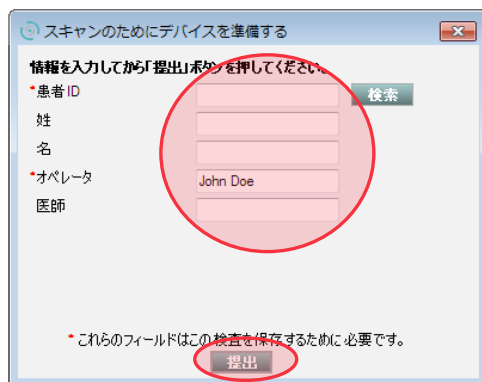


3. 機器の詳細ダイアログボックスの新規検査ボタンをクリックします。



4. スキャンのためにデバイスを準備するダイアログボックスで、必須のフィールドに情報を入力してから、提出ボタンをクリックします。

注記: すでにデータベースにある患者を選択する場合は、検索ボタンをクリックして既存の患者のリストを表示します。

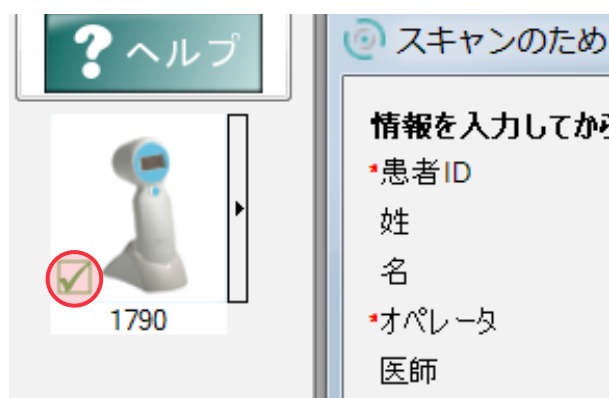


5. 検査を実施します。
6. 機器を Scan Point ドッキングステーションに設置します。
7. Scan Point Local Client への検査のアップロードが自動的に開始されます。検査の転送中は、検査の情報ダイアログボックスが開いています。

8. 検査の情報フィールドの内容が正しいことを確認してから、提出ボタンをクリックします。検査データの転送中は、機器を Scan Point ドッキングステーションから取り外さないでください。



転送を完了し検査が提出されると、緑色の矢印が機器アイコンに表示されます。これは、デバイスを取り外しても安全であることを示します。



9. 27ページの [検査の保存または印刷](#) の手順を完了します。

オプション 2. 音声注釈付きの検査

対象となる検査に音声注釈が付属していない場合は、次のオプション [音声注釈が付属しない検査](#) へ進んでください。

1. 機器を Scan Point ドッキングステーションにセットします。
2. Scan Point Local Client への検査のアップロードが自動的に開始されます。検査データのアップロード中は、機器を Scan Point ドッキングステーションから取り外さないでください。検査の転送が完了すると、検査の詳細ダイアログボックスが表示されます。
3. 機器の詳細ダイアログボックスの聞くボタンをクリックします。音声注釈が再生されます。検査と患者を一致するときに、音声注釈は役立ちます。

4. 検査の詳細ダイアログボックスで、必須の情報をフィールドに入力してから、提出ボタンをクリックします。



5. 27ページの 検査の保存または印刷 の手順を完了します。

オプション 3. 音声注釈が付属しない検査

対象となる検査に音声注釈が付属していない場合は、以下の任意の手順を完了してください。


1. 機器を Scan Point ドッキングステーションにセットします。
2. Scan Point Local Client への検査のアップロードが自動的に開始されます。検査の転送中は、検査の詳細ダイアログボックスが表示されます。
3. 必須の情報をフィールドに入力してから、提出ボタンをクリックします。検査データの転送中や、検査情報を入力するまでは、機器を Scan Point ドッキングステーションから取り外さないでください。

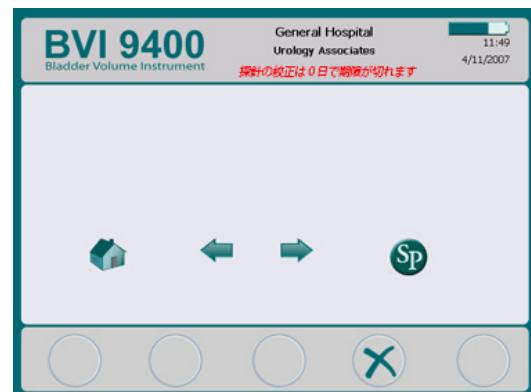
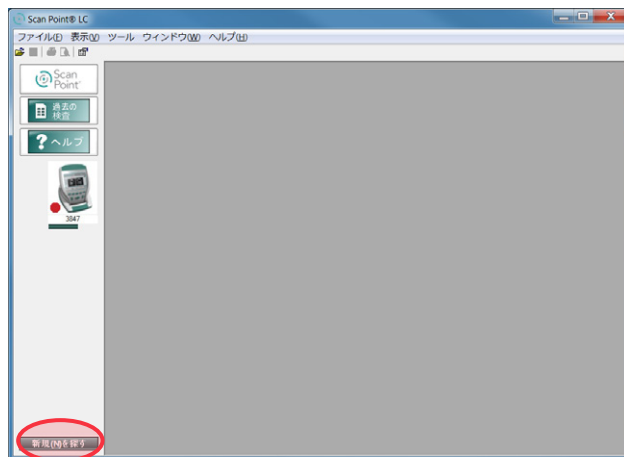


4. 27ページの 検査の保存または印刷 の手順を完了します。

の手順を 2. BVI 9400 機器から検査を転送

ブラダースキャン® BVI 9400 機器から転送された検査情報を保存するには、以下の手順を実行してください。

1. 機器をバッテリー充電器/ワイヤレスハブからの 3 m (10 ft) 以内に配置します。
2. 機器のホーム画面で **ScanPoint** ボタン  を押します。
3. パソコンの ScanPoint Local Client ウィンドウで **新規を探す** をクリックします。Scan Point Local Client が機器との接続を確立すると、デバイスのアイコンが左側のペインに表示されます。コンソールに 2 つの矢印が表示され、コンソールが Scan Point に接続されていることが確認できます。



Scan Point Local Client への検査のアップロードが自動的に開始されます。データのアップロード中は、コンソールのバッテリーを取り外さないでください。Scan Point Local Client ウィンドウに、転送済みデータのパーセンテージが表示されます。検査の転送が完了すると、検査の詳細ダイアログボックスが開きます。

4. 機器の詳細ダイアログボックスの **聞く** ボタンをクリックします。音声注釈が再生されます。検査と患者を一致するときに、音声注釈は役立ちます。
5. 検査を保存するには、次の手順に進みます。

の手順を 3. 検査の保存または印刷

検査の転送が完了したら、保存または印刷する必要があります。

1. 前の手順で検査の情報を追加した場合、情報が正しいことを確認します。
検査の情報を追加していない場合は、必要な情報を入力します。

The screenshot shows the 'Mobile BladderScan®' interface with the '検査の情報' (Exam Information) section. Fields for '患者ID' (Patient ID), '姓' (Last Name), '名' (First Name), and 'オペレータ' (Operator) are visible. The 'オペレータ' field contains 'John Doe'. A red circle highlights the '保存' (Save) button. Below the fields, there is a note: '*これらのフィールドはこの検査を保存するために必要です。' (These fields are required to save this exam). At the bottom, there is a '提出' (Submit) button and a note: '情報を入力してから「提出」ボタンを押してください。' (Please press the 'Submit' button after entering the information).

オプション 1. 検査の保存

1. 検査を保存ボタンをクリックします。
2. 名前を付けて保存ダイアログボックスが開きます。この時の検査名は「患者 ID_日付_時刻」となっています。必要に応じて、ファイル名を変更してください。
3. 名前を付けて保存ダイアログボックスで、保存先が、保存した検査のフォルダになっていることを確認してから、保存ボタンをクリックします。

注記: 保存済み検査用に新しいフォルダを作成し、過去の検査リスト内に表示するには、保存した検査のフォルダ内に作成しなければなりません。

オプション 2. 検査の印刷

1. ファイルメニューから、印刷を選択します。
注記: 印刷する前に記録を確認したい場合は、ファイルメニューから [プレビューを印刷](#) を選択します。
2. レポートタイプダイアログボックスで、印刷したいレポートタイプを選択します。
 - 印刷可能なページ
 - 診療所用に印刷可能なページ
 - ECF/SNF のための印刷可能なページ

利用可能なレポートタイプについては、28ページの次の章 [画像およびレポートを解釈する](#) を参照してください。

3. プレビューを印刷ダイアログボックスの印刷ボタンをクリックします。

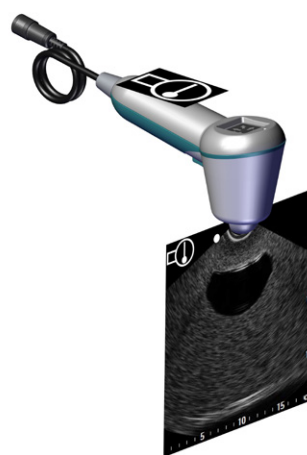
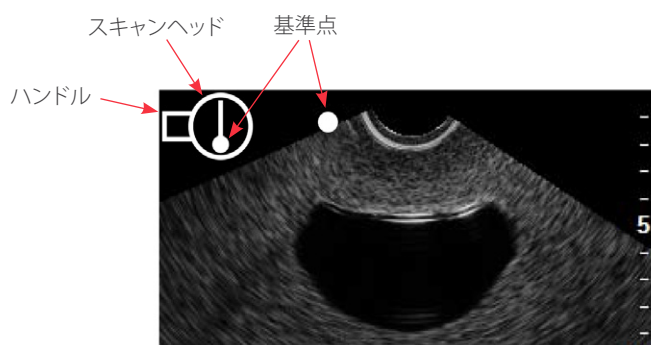
画像およびレポートを解釈する

方向アイコンについて理解する

ブラダースキャン® 機器によって生成された検査画像には、画像の解釈を援助するための方向アイコンが付属しています。アイコンは、超音波画像の左上に配置されています。このアイコンは、探針の方向に対する表示画像のスキャン面を示しています。





大きい円はスキャンヘッドを、矩形は探針のハンドルを表しています。大きい円の中の白い点は、スキャン画像の左上に表示されている点に対応しています。



探針のハンドルを患者の脊椎に対して直角にし患者の右側に向けてスキャンした画像の方向性と患者の位置との関連性を方向アイコンは示しています。

表 4. 方向アイコン

アイコン	意味
	スキャンが矢状面で実行され、画像の左側が患者の足の方向に向いています。
	スキャンが横断面で実行され、画像の左側が患者の右側に向いています。

検査レポート

ブラダースキャン® および FloPoint® Elite 機器からの検査レポートをさまざまな形式で印刷できます。

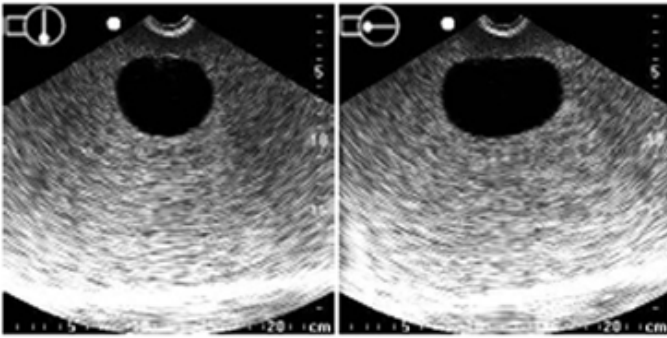
- ブラダースキャン:
 - 印刷可能なページ
 - 診療所用に印刷可能なページ
 - ECF および SNF (長期療養施設/高度看護施設) のための印刷可能なページ
- FloPoint Elite:
 - FloPoint 要約レポート
 - FloPoint 詳細レポート

各レポートには、検査の保存時に入力された注釈と併せて、自動的に生成された検査情報が記載されます。印刷可能な検査レポートの例を以下に記載します。

ブラダースキャン BVI 9400 のレポート

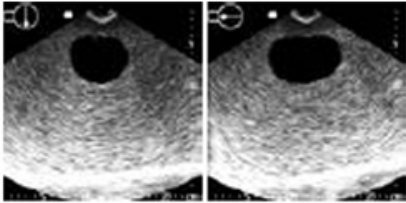
印刷可能なページ (BVI 9400)

ブラダースキャンの検査結果レポートには、検査の詳細と 2 枚の画像が表示されます。

BladderScan® 結果	
保存日:	2006/08/04
患者ID:	見本
患者名:	サンプル
オペレーター:	利用者
医師名:	医者
	尿容量: 120 ml
	
医師の署名:	_____

診療所用に印刷可能なページ (BVI 9400)

ブラダースキャン® の診療所用のレポートには、検査の詳細、2 枚の画像、および医師の記録用の診断チェックリストが表示されます。

BladderScan® 医師のオフィス用報告書			
患者名:	サンプル	保存日:	尿容量: 120 ml
患者ID:	見本	2006/08/04	
主訴:			
<input type="checkbox"/> 尿意促進	<input type="checkbox"/> 回数	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性
<input type="checkbox"/> 排尿障害	<input type="checkbox"/> 夜間頻尿	<input type="checkbox"/> 滴下	<input type="checkbox"/> 尿路感染症
<input type="checkbox"/> 排尿躊躇	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 緩流	<input type="checkbox"/> 尿失禁
病歴:			
<input type="checkbox"/> 尿閉の病歴	<input type="checkbox"/> 恥骨上の痛みや不快感		
<input type="checkbox"/> 神経疾患	_____		
<input type="checkbox"/> その他:	_____		
所見:			
<input type="checkbox"/> 尿容量WNL	<input type="checkbox"/> 上昇量	<input type="checkbox"/> 膀胱壁厚さ (異常 / 正常)	
<input type="checkbox"/> 憩室 (はい / いいえ)	<input type="checkbox"/> 結石 (はい / いいえ)		
<input type="checkbox"/> その他	_____		
陥凹:			
<input type="checkbox"/> 尿閉	<input type="checkbox"/> 膀胱が完全に空にならない		
<input type="checkbox"/> その他	_____		
			
オペレーター:	利用者	医師の署名: _____	
医師名:	医者		

ECF および SNF のための印刷可能なページ (BVI 9400)

ブラダースキャン® の ECF/SNF (長期療養施設/高度看護施設) のためのレポートには、検査の詳細、2 枚の画像、および長期療養施設や高度看護施設用の診断チェックリストが表示されます。

BladderScan® ECF/SNF用報告書

患者名: サンプル 保存日: 尿容量: **120** ml
患者ID: 見本 2006/08/04

症状:

- 尿失禁 尿意促進 回数 尿路感染症
 夜尿症 排尿障害 夜間頻尿 血尿
 その他: _____

男性

女性

病歴:

- 自制状態の変化 尿閉の病歴
 恥骨上の痛みや不快感 神経疾患: _____
 神経因性膀胱傷害の診断 再発性UTI
 その他: _____

所見:

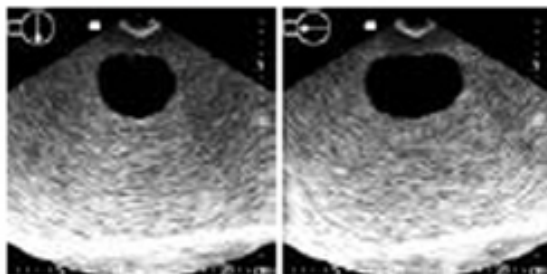
- 尿容量WNL 上昇量 その他: _____

臏凹:

- 尿閉 膀胱が完全に空にならない その他: _____

治療プラン:

- 留置型尿道カテーテル モニター-PVR
 間欠カテーテル留置 その他: _____



オペレーター:

利用者

医師名:

医者

医師の署名: _____

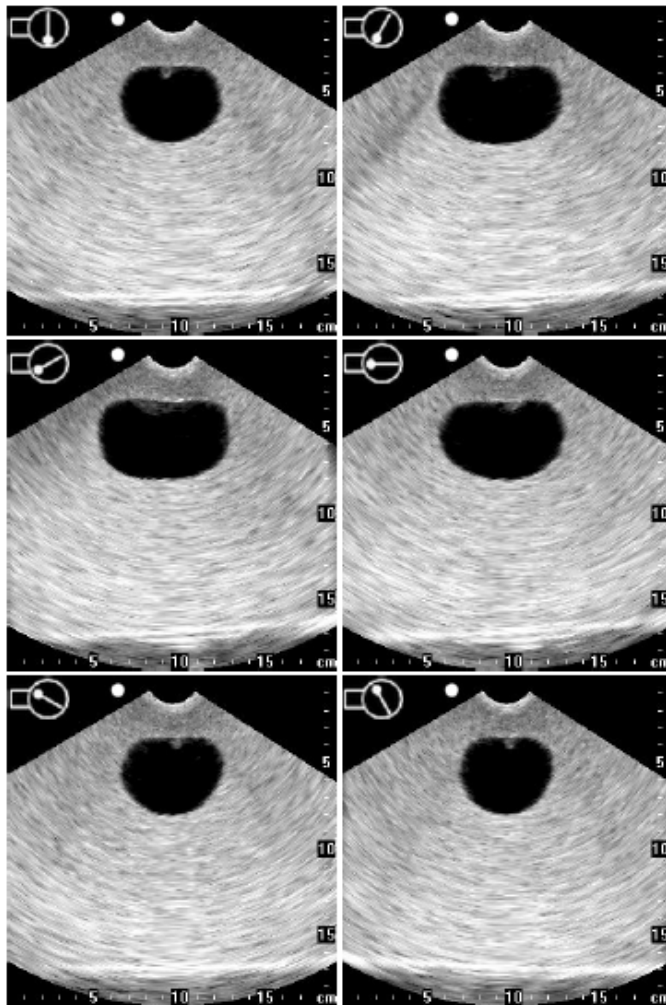
ブラダースキャン 6000 シリーズの検査レポート

印刷可能なページ (BVI 6000 シリーズ)

ブラダースキャン® の検査結果ページには、検査の詳細と 6 枚の画像が表示されます。

BladderScan® 結果

保存日: 2006/08/04
患者ID: 見本
患者名: サンプル
オペレーター: 利用者
医師名: 医者
尿容量: 120 ml



医師の署名: _____

診療所用に印刷可能なページ (BVI 6000 シリーズ)

ブラダースキャン® の診療所用のレポートには、検査の詳細、6 枚の画像、および医師の記録用の診断チェックリストが表示されます。

図 2. 診療所用に印刷可能なページ

BladderScan® 医師のオフィス用報告書

患者名: **サンプル** 保存日: 尿容量: **120** ml
 患者ID: **見本** 2006/08/04

主訴:

<input type="checkbox"/> 尿意促進	<input type="checkbox"/> 回数	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性
<input type="checkbox"/> 排尿障害	<input type="checkbox"/> 夜間頻尿	<input type="checkbox"/> 滴下	<input type="checkbox"/> 尿路感染症
<input type="checkbox"/> 排尿躊躇	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 緩流	<input type="checkbox"/> 尿失禁

病歴:

尿閉の病歴 恥骨上の痛みや不快感

神経疾患

その他: _____

所見:

尿容量 WNL 上昇量 膀胱壁厚さ (異常 / 正常)

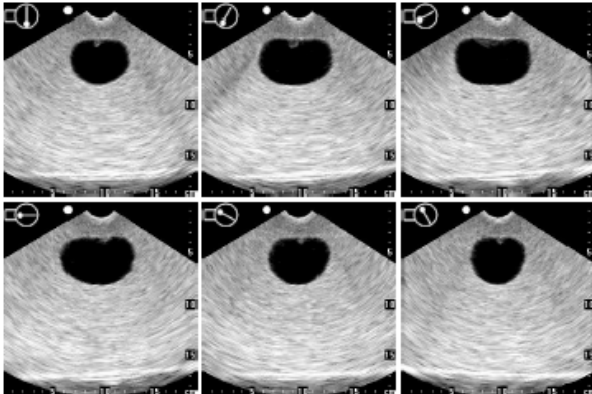
憩室 (はい / いいえ) 結石 (はい / いいえ)

その他: _____

陥凹:

尿閉 膀胱が完全に空にならない

その他: _____



オペレーター: _____ 利用者 医師の署名: _____
 医師名: _____ 医者

ECF および SNF のための印刷可能なページ (BVI 6000 シリーズ)

ブラダースキャン® の ECF/SNF (長期療養施設/高度看護施設) のためのレポートには、検査の詳細、6 枚の画像、および長期療養施設や高度看護施設用の診断チェックリストが表示されます。

図 3. ECF/SNF のための印刷可能なページ

BladderScan® ECF/SNF用報告書

患者名: サンプル 保存日: 2006/08/04 尿容量: **120** ml
 患者ID: 見本

症状:

尿失禁 尿意促進 回数 尿路感染症
 夜尿症 排尿障害 夜間頻尿 血尿
 その他: _____

男性 女性

病歴:

自制状態の変化 尿閉の病歴
 恥骨上の痛みや不快感 神経疾患: _____
 神経因性膀胱傷害の診断 再発性UTI
 その他: _____

所見:

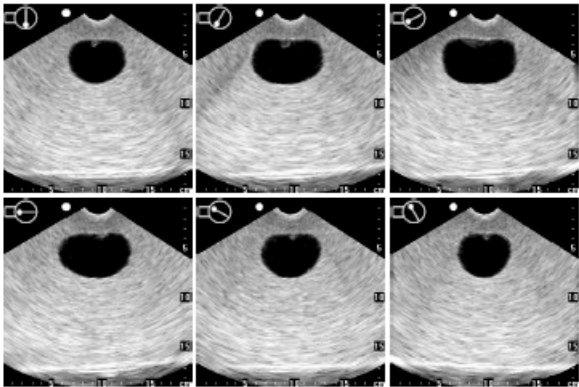
尿容量WNL 上昇量 その他: _____

膀胱:

尿閉 膀胱が完全に空にならない その他: _____

治療プラン:

留置型尿道カテーテル モニター-PVR
 間欠カテーテル留置 その他: _____



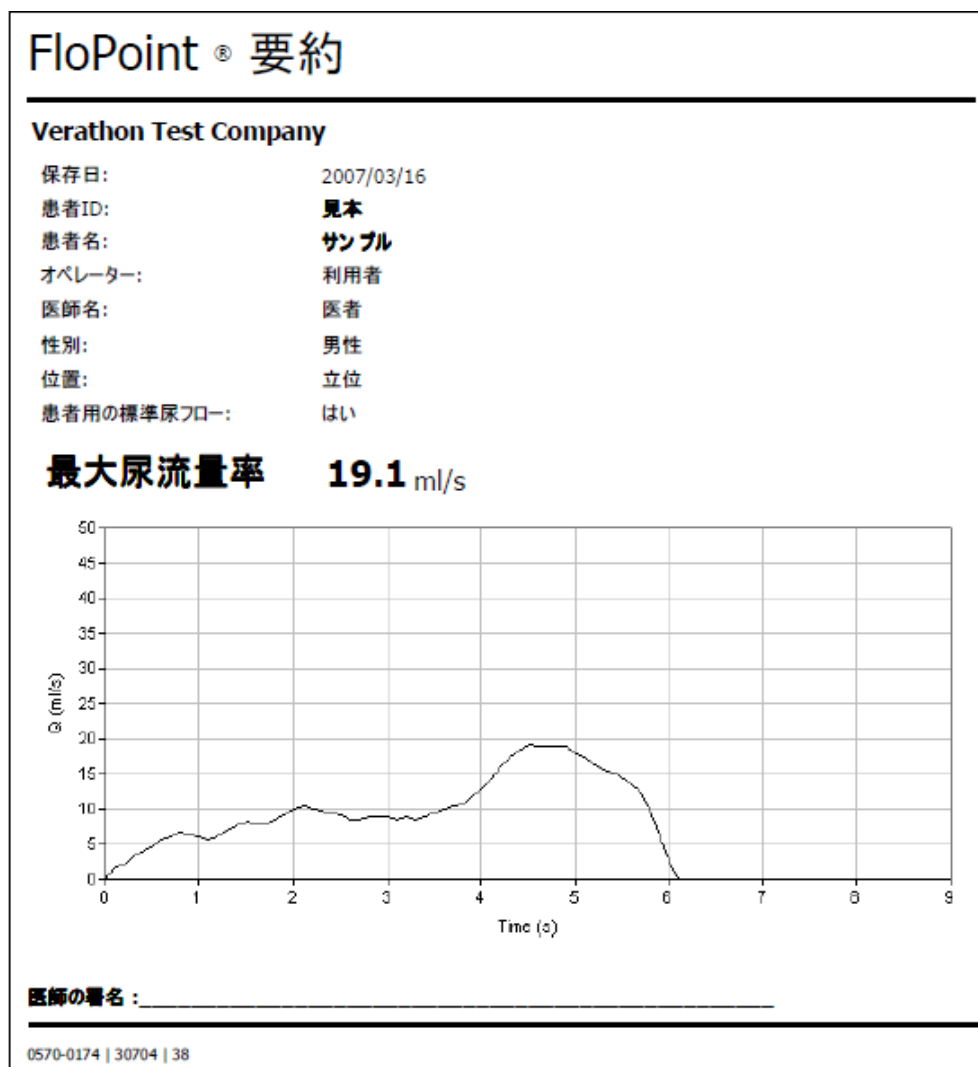
オペレーター: 利用者
 医師名: 医者 医師の署名: _____

FLOPOINT ELITE の検査レポート

FLOPOINT 要約レポート (FLOPOINT ELITE)

FloPoint® 要約レポートには、検査の詳細、ピークフロー測定、ピークフローチャート等が表示されます。

図 4. FloPoint 要約レポート



FLOPOINT 詳細レポート (FLOPOINT ELITE)

FloPoint® 詳細レポートには、検査の詳細、ピークフロー測定、ピークフローチャート、詳細な測定、経時的な容量チャート等が表示されます。

FloPoint® 詳細

Verathon Test Company

保存日: 2007/03/16

患者ID: 見本

患者名: サンプル

オペレーター: 利用者

医師名: 医者

性別: 男性

位置: 立位

患者用の標準尿フロー: はい

最大尿流量率: 19.1ml/s

平均尿流量率: 9.9ml/s

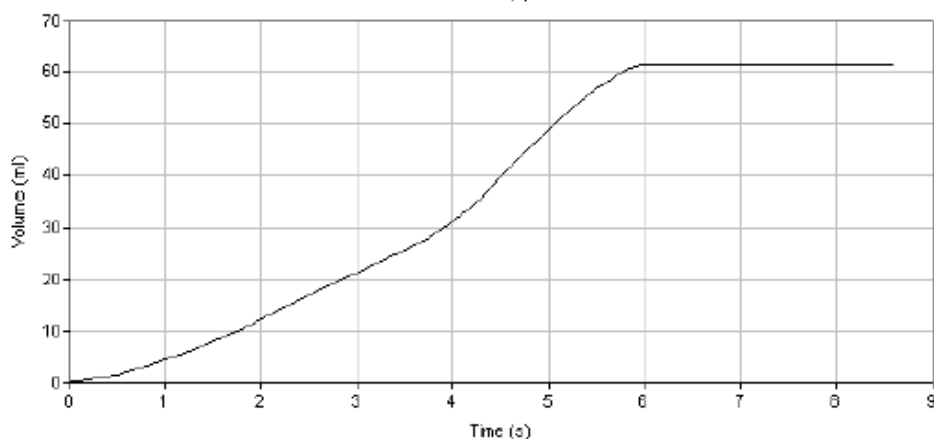
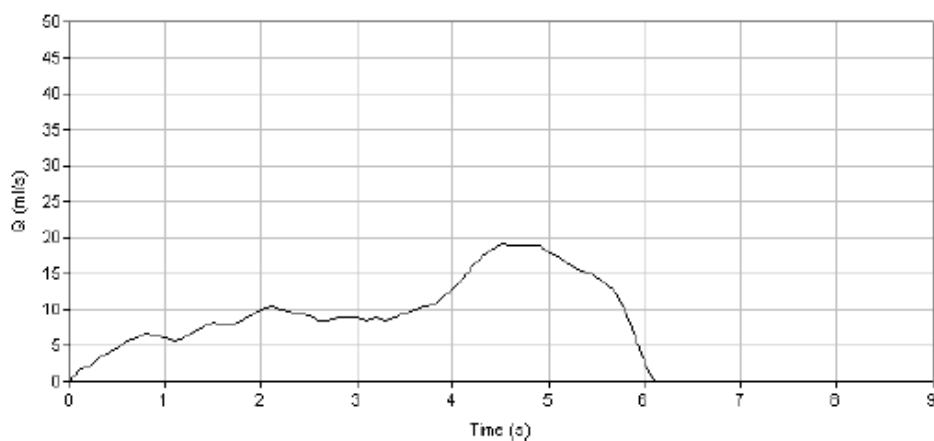
最大尿流到達時間: 4.5s

排尿量: 61ml

正味排尿時間: 6.2s

パターン: 連続

排尿時間: 6.2s



医師の署名: _____

0570-0174 | 30704 | 38

基本設定およびデフォルト設定

Scan Point Local Client 基本設定ダイアログボックスでは、デフォルトの情報をカスタマイズすることができます。基本設定ダイアログボックスには、以下の基本設定タブがあります。

- 検査のデフォルト—デフォルトのオペレータ、医師、およびレポートタイプ
- 自動印刷の設定—プロンプトの自動表示および自動印刷のデフォルト。
- システムの設定—言語、URL の更新、施設の名称、保存済み検査フォルダ、および警告。
注記: 指示がない限り、URL を変更しないでください。

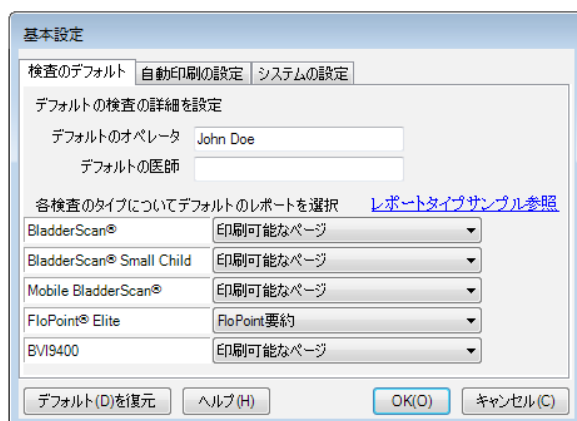
基本設定ダイアログボックス内で設定の変更中は、デフォルトを復元ボタンをクリックして、設定内容を初期設定に戻すことができます。

注記: 基本設定は、基本設定ウィザードを使用して行うこともできます。ツールメニューから基本設定ウィザードを選択してから、画面上の指示に従います。

の手順を 1. デフォルトの基本設定

検査のデフォルトタブ

1. ツールメニューから、基本設定を選択します。基本設定ダイアログボックスが開きます。

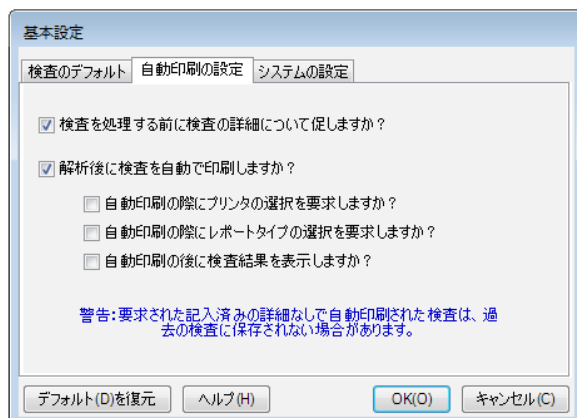


2. 検査のデフォルト タブをクリックします。
3. デフォルトのオペレータボックスに、デフォルトのオペレータ名を入力します。
4. デフォルトの医師ボックスに、デフォルトの医師名を入力します。
5. 機器毎にデフォルトのレポートタイプを選択します。
 - ブラダースキャン® (BVI 6100)
 - BladderScan 小児 (BVI 6200)
 - Mobile BladderScan (BVI 6400)
 - FloPoint® Elite
 - ブラダースキャン BVI 9400

レポートタイプサンプル参照 リンクをクリックして、各レポートのサンプルを参照することができます。

自動印刷の設定タブ

6. 予め選択していない場合は、ツールメニューから、基本設定を選択します。基本設定ダイアログボックスが開きます。
7. 自動印刷の設定タブをクリックします。



8. 有効にするオプションのチェックボックスにチェックを入れます。

システムの設定タブ

9. 予め選択していない場合は、ツールメニューから、基本設定を選択します。基本設定ダイアログボックスが開きます。
10. システムの設定タブをクリックします。



11. 言語リストから、Scan Point Local Client の表示言語 (英語 または 日本語) を選択します。
12. 施設の名称ボックスに施設名を入力します。この名称は検査レポートのヘッダーに表示されます。
13. 保存した検査のフォルダが正しい保存先に設定されていることを確認します。保存済み検査の保存先を選択するには、閲覧 をクリックします。
注記: このフォルダは、Scan Point Local Client のインストール時にも選択されています。
14. 有効にする警告のチェックボックスにチェックをいれます。
15. OK をクリックして変更を保存し、基本設定ダイアログボックスを閉じます。

の手順を 2. コンピュータのモニタの校正

ご使用のモニタ上に B モード画像を鮮明に表示できるように、モニタを校正し最適化する必要があります。

注記: LCD モニタをご使用の場合は、校正の手順を行う際に、表示角度を高くまたは低くし過ぎないようにしてください。

1. ツールメニューから、モニタを校正を選択します。モニタの校正ダイアログボックスが開きます。



ご使用のモニタの現在の輝度設定によって、最初のボックス内に暗い円が見える場合と見えない場合があります。

2. 最初のボックス内に黒い円が見える場合は、円がちょうど消えるまでモニタの輝度を下げます。

暗い円が見えない場合は、円が見えるまでモニタの輝度を上げてから、円がちょうど消えるまでモニタの輝度を下げます。

円がちょうど消えたところが、最適の輝度の設定です。

トラブルシューティングおよびメンテナンス

Verathon® では、幅広いカスタマーケアリソースを提供しています。本マニュアルおよび機器の簡易参照カードは、verathon.com/product-documentation から入手できます。製品情報は verathon.com で入手できます。

リアルタイムでのシステムの診断

問題が発生した際に、Verathon カスタマーケアがお客様のアプリケーションログを見る許可をお願いする場合があります。ログを Verathon に送信することに同意すると、ログが自動的に転送されます。

表示メニューからアクセス可能なアプリケーションログには、Scan Point Local Client のすべての実行履歴（ログ）が含まれます。患者の医療情報は含まれません。

注記: このトラブルシューティングツールを実行するには、インターネットへの接続と Scan Point のオンラインアカウントが必要です。

よくある問題と解決策

このセクションでは、一般的な問題を解決するための説明と推奨事項を記載しています。問題を解決できない場合は、Verathon カスタマーケアまたは最寄りの担当者までご連絡ください。連絡先情報については、verathon.com/support を参照してください。

インストール CD を CD ドライブに挿入したが、インストールウィンドウが表示されない。

1. Windows® のブラウザで、お使いの CD ドライブへ移動してください。
2. `setup.exe` ファイルをダブルクリックします。


SCAN POINT LOCAL CLIENT ウィンドウにドッキングステーションが表示されない。

以下のいずれかの方法で、問題を解決できる場合があります。

- USB 接続を確認してください。ドッキングステーションのコードがご使用のシステムに確実に接続されていることを確認してください。
- ScanPoint Local Client ウィンドウで **新規を探す** ボタンをクリックしてください。
- 別の USB ポートを試してください。
- パソコンを再起動してから、Scan Point Local Client を再度開いてください。

システムトレイで SCAN POINT アイコンを確認できない。

次のような場合、Scan Point Local Client アイコンはシステムトレイに表示されません。

- Scan Point Local Client ウィンドウがバックグラウンドで開いている。
- Scan Point Local Client を終了している。プログラムを再起動するには、デスクトップの Scan Point Local Client  アイコンをダブルクリックしてください。

ドッキングステーションの接続を確認したが、機器の接続が確認できない。

- デバイスをドッキングステーションから取り外し、3 秒間待ってから元の位置に戻してください。
- セルフパワー式(外部電源を持つ) USB ハブ経由でドッキングステーションを接続してください。
- パソコンを再起動してから、Scan Point Local Client を再度開いてください。

機器が SCAN POINT LOCAL CLIENT と通信できない。

Scan Point Local Client をラップトップコンピュータで実行している場合、機器をセルフパワー式の USB ハブに接続してください。一部のラップトップコンピュータでは USB ポート経由の電流が制限されていることがあります。

一部の検査結果が見つからない。

検査提出後、保存した検査のフォルダ内に検査が保存されていることを確認します。検査を転送し、Scan Point Local Client に提出した後に保存しないと、その検査は過去の検査リストに表示されません。

一般的な質問

SCAN POINT LOCAL CLIENT のアンインストール方法

1. Windows® のスタートメニューから コントロールパネルを開きます。
2. プログラムの追加と削除アイコンをダブルクリックします。
3. ソフトウェアリストで、Scan Point Local Client を選択してから、削除をクリックします。

